

八百津町 橋梁長寿命化修繕計画

1. 橋梁長寿命化修繕計画とは

橋梁は年とともに劣化や損傷が生じますが、それらが進行して大きな被害が発生しないよう、点検と修繕工事(再塗装やひび割れの補修など)を行う必要があります。

本計画は、通行の安全性を確保し効率的な維持管理ができるよう、点検や修繕工事などの予定を示した計画です。

2. 八百津町の橋梁の概況

八百津町の町道に架かる橋梁は全部で169橋あり、うち1級町道、2級町道及びその他の町道の中で重要な橋は19橋あります。

大河川に架かる橋は少なく、中小規模の橋梁が多数あります。現在50年以上経過したものは数橋ですが、今後劣化への対応が必要となっています。

稲葉橋



油皆洞橋



鯉居橋



中山橋



3. 計画

長寿命化修繕計画を行う橋梁数は19橋です。このうち1級町道、2級町道及びその他の町道から橋梁を選定して点検を行い、その結果に基づいて修繕の計画を立てました。

今後10年間を目途に修繕を計画している橋梁
高橋
亀ヶ谷6号橋
味屋橋
高砂橋
鯉居橋
清津8号橋
清津1号橋
稲葉橋
油皆洞橋
中山橋
清津3号橋

この計画は、実施済みの点検結果などを基に策定しており、今後実施する点検の結果や、災害対応等の要因により変更となる場合があります。

上記は平成21年度に計画を策定した19橋に係る分(10年分)であり、上記以外の橋でも修繕工事を行う場合があります。また、橋梁点検も順次実施します。